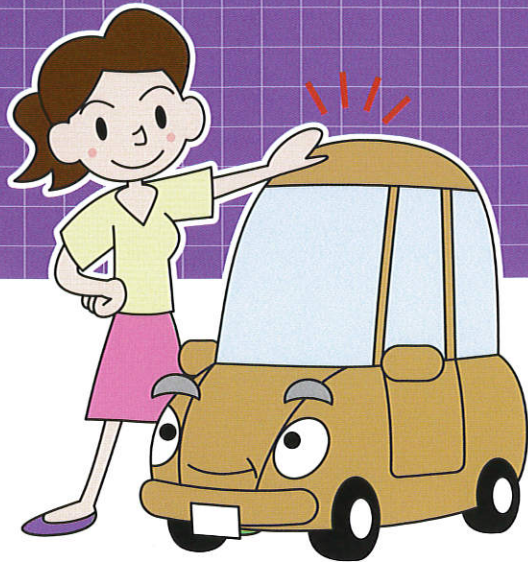


長期使用車両向け

点検・整備項目

(自家用乗用車等)



あなたのクルマは大丈夫？
お車を末永く快適に使用するために！

車は多くの部品から構成されており、使用されている間に各部が摩耗したり劣化することが避けられません。

そのまま使い続けると性能が低下したり、故障の原因となりますので、車両を安全・快適に使用するために、年式や走行距離に応じた点検・整備が必要です



自動車整備業界では、これまでの経験をもとに「長期使用車両向け点検・整備項目」を設定しています！

長期使用車両向け点検・整備項目の一例 (自家用乗用車)

定期点検と一緒に実施が効果的！

スパークプラグ(白金・イリジウム)

点火不良によりエンジン不調、燃費悪化

電極の消耗等により点火ミスが発生し、燃焼不良状態になります。



タイミングベルト

エンジン停止・損傷

交換時期を超えて使用を続けると、ベルトが切れてエンジンが止まってしまう可能性があります。最悪の場合、エンジン内部に重度の損傷を引き起こします。



ラジエーターキャップ

オーバーヒート

ラジエーターキャップが損傷すると、通常100℃超に保たれているエンジン冷却水の沸点が下がり、沸騰してあふれ出すことでオーバーヒートする可能性があります。



エンジンマウントラバー&ブラケット

エンジンルームからガタガタ音と振動が発生

ゴム部品等の劣化により亀裂や損傷が発生しショックを吸収できず、異音や振動につながる恐れがあります。



ドライブシャフトのジョイント部&ベアリング

走行中にガタガタ音と振動が発生

ドライブシャフトのベアリングやジョイント部分が摩耗することによりガタが発生し、走行中に異音や振動が発生します。



ブレーキのゴム部品(インナーキッド)

ブレーキの効きが悪くなる

各種ゴム部品が劣化するとブレーキオイル漏れが発生し、制動力(停車させる力)が低下する可能性があります。



サスペンション

段差で車が跳ねる

ショックアブソーバー及びスプリングがへたると、段差で車が跳ねやすい、揺れが収まりにくい等、乗り心地が悪くなります。



インジケータランプ

車の不調に気付かず重症に

警告灯のランプが切れていると、車の不調やトラブルの情報がドライバーに伝わらず、重度の故障に繋がる恐れがあります。



各種ペダルパッド

ペダルを踏む際に滑りやすくなる

ブレーキ、アクセル、クラッチ等のペダルパッドが摩耗すると、滑りやすくなります。

